

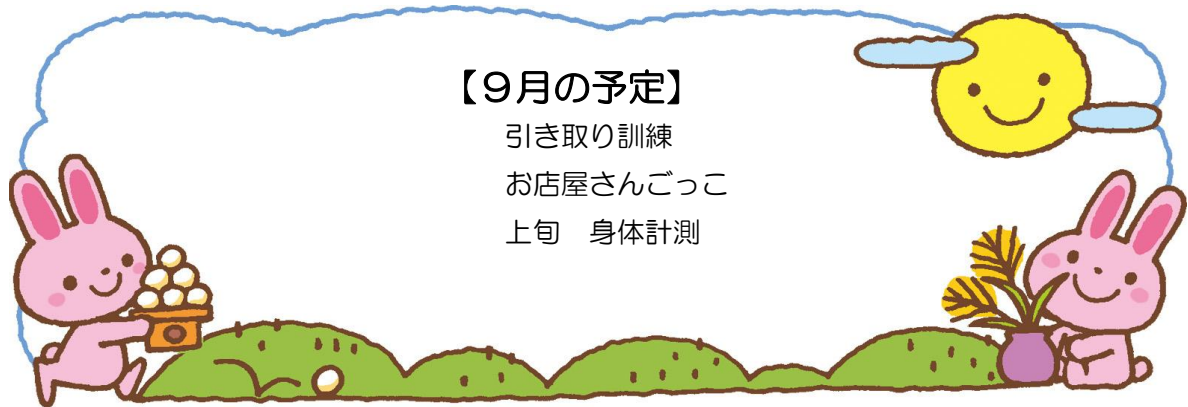


# 9月園だより

令和7年9月1日

目黒区立原町保育園園長

今年の夏は猛暑続きで暑さ指数とにらめっこしながら水遊び・プール活動を行ってきました。乳児クラスを覗いてみると、0歳児ははじめての水遊びでしたが、日々の積み重ねでガラス戸越しに水遊びの支度を見つけると「あっあっ」と言って戸を叩き「遊びたいよ」とアピールするほどになっていました。ガチャガチャの容器をたらいに沈めて水を入れ取り出すと穴から水が流れ落ちます。その様子を見てから目を合わせてにっこり、楽しさの共有を繰り返し楽しみました。1歳児は、石鹸を使って洗濯ごっこでスポンジを押すと泡が次々と出てくる感触を楽しんだり、2歳児は、「ガリガリガリ」とかき氷機で氷を削ってシロップに見立てた色水をかけかき氷やさんごっこをしています。何色かある色水から好きな色を選んで保育士にかけてもらうなど先月の園だよりの水遊びの姿から遊びが広がっていました。水はいろいろな形に変化し、感触も楽しめる夏ならではの遊び道具となりました。そして、幼児クラスは最終日のプールじまいで幼児クラスそれぞれの最高の泳ぎ方を見せ合い、メダルをもらい達成感を味わっていました。健康チェック、準備物等のご協力のおかげで楽しく安全に夏の思い出を作ることができましたことに感謝いたします。ありがとうございました。



## 【9月の予定】

引き取り訓練

お店屋さんごっこ

上旬 身体計測

## お店屋さんごっこに向けた取り組み

お店屋さんごっこに向けて各クラスお店の内容を考えたり、品物や飾りを友達や保育士と一緒に作っています。

### 【さくら組 アイス屋さん】



いらっしゃいませ。  
何味のアイスに  
しますか？

お土産できたね～！  
楽しみ！



### 【ぽぷら組 お菓子屋さん】

### 【くすのき組 お化け屋敷】



赤ちゃんも来るから怖く  
ないお化けにしよう！

## 楽しかったプール、水遊び～ 3. 4. 5歳児クラス ～

### 『初めてのプール』 3歳児クラス さくら組

保育園のプールに初めて入る子どもたちです。最初はプールに入ると「冷たい！」と水の冷たさに驚いていましたが、徐々に慣れてくると「気持ちいいね！」と心地良さを感じられるようになりました。水の中で馬やワニなどの体勢になって泳ぎ、特にワニ泳ぎではワニになりきってプールの底に手をつきながらゆっくり進み楽しんでいます。プールの中に全身を入れることに戸惑っていた子もいましたが、友達の気持ち良さそうな姿を見て、水の中に入ることを繰り返すうちに「もう一回」と意欲をもってワニの動きをやっていきます。段々と「見てー！ワニみたいに泳げるよ」「かっこいいでしょ！」などと笑顔を見せながら得意気に保育士に声をかける姿に変わっていききました。保育士に見守られて友達と一緒にプールで楽しく遊ぶ中で、できるようになったことが増え、子どもたちからも「プール楽しかった！」という声が沢山聞かれるようになりました。楽しかった経験が意欲に繋がったプール遊びでした。



### 『プールを通して感じた喜び』 4歳児クラス ぽぷら組

「明日はプール？」とプールに入ることの毎回楽しみにしている子どもたちです。

8月の初めに、『プールでどんなことができるようになりたいか』をみんなで発表し合い、一人ひとりの目標ができました。目標がある中で『自分のしたい泳ぎができるかな』とドキドキしたり、自分の順番が近づくにつれ、緊張した表情になる子もいます。自分の番になると、その緊張はありつつも『水に顔つけるのはできるよ！』と挑戦する姿や、友だちが「見ててね！」とできるようになったことを嬉しそうに披露していると、



その姿に刺激を受けて『今までは怖かったけど、顎まで水につける！ちょっとつけれたよ！』と挑戦する姿がどんどん出てきました。

プールの目標に向かって“できるようになりたい”という気持ちから「苦手の野菜も食べて力をつける！」と食事や生活面での意欲に繋がっている姿もあります。プール活動を通して、心の葛藤を乗り越えて自信が付き、喜びいっぱいの子もたちです。



### 『イカダに乗ってみよう！』 5歳児クラス くすのき組

プールが始まる前にプールでどんなことをしたいかみんなで話しました。イルカジャンプや潜るなど挑戦したいことが出の中で、「(去年の) くすのきさんみたいにイカダを作って乗ってみたい」という声が上がりました。そこで、どんなもので作ろうか何が浮くかを試して、ペットボトルでイカダを作ることにしました。みんなで話して作り方を決めましたが、初めは貼ったテープが短すぎて、乗ってみるとすぐに壊れてしまいました。次はテープを端から端まで貼ってみようということになり、貼り直すと壊れなくなりました。完成したイカダに何度か乗っていると「2人で乗ってみよう」となりましたが、すぐに落ちてしまいました。それも楽しいようでしたが、「どうしたら、友達とイカダに乗って進めるのかなー？」と保育士が話すと、「ペットボトルを増やして大きくしよう」「大きくても落ちるかもよ。ペットボトルのフタを持って乗ると落ちないと思うよ」という案も出てきました。改良したイカダをプールに浮かべると「大きいー」「何人乗れるかなー、3人？」「5人！」と5人で挑戦しました。5人乗っても落ちないイカダに大喜びでした！みんなで協力して作ったイカダを楽しみ、プール活動がさらに充実したものとなりました。

